

中小企業新技術・新製品開発促進事業(SBIR) 助成金交付対象事業と販路開拓支援事業者を決定しました

横浜市では、中小企業の成長・発展に向けたイノベーションの促進支援として、「中小企業新技術・新製品開発促進助成」と「販路開拓支援事業トライアル発注」を実施しています。

このたび、有識者から成る審査会を経て助成金交付対象事業 13 件及び販路開拓支援事業者 1 社が決定しました。

■ 助成金交付対象事業 *企業名 50 音順

積極的に新技術・新製品開発に取り組めるよう事前調査、研究、開発に係る経費を助成し、研究開発に意欲的に取り組む企業を後押しします。

1 ハンディーターミナルを使用した免税電子化対応<開発>

株式会社 Advantier (鶴見区)

免税販売店をターゲットとしたハンディーターミナルによる免税業務の電子化システムを開発する。使用するハンディーターミナルは免税業務だけでなく棚卸業務にも活用を可能とし、業務の効率化を目指す。

2 フッ素樹脂(PTFE)圧縮成形部材の高周波用レンズ用途への開発可能性調査<開発可能性調査>

有限会社飯田製作所 (泉区)

高周波領域などへの用途が拡大しているフッ素樹脂部材について、自社の持つ製造設計・切削加工・品質安定化の技術を用いた製品開発と参入について可能性調査を行う。

3 低コスト体温測定用サーマルカメラの研究<開発>

インフィニテグラ株式会社 (港北区)

測定誤差が大きい2つの安価な遠赤外線センサを高度に連携させることで、体表面温度測定に耐えうる測定誤差(±0.6℃未満)のサーマルカメラを開発する。

4 超薄型・軽量サスペンションシートユニットの開発<開発2か年2年目>

NPW横浜株式会社 (戸塚区)

従来小型トラックにはサイズの・コスト的に採用の難しかった座席シート用サスペンションについて、ばねやリンク等の機構部分や骨格の合理化を図り超薄型・軽量・安価なサスペンションユニットを開発する。

5 積層間非接触型真空多層断熱材の開発<開発>

有限会社オービタルエンジニアリング (神奈川区)

次世代の宇宙開発に必要な宇宙用高性能断熱材を実用レベルにするため、その重要要素である「断熱スペーサ」及び「層間非接触構造安定化技術」などの項目について開発する。

6 画像伝送/録画機能を備えた高精細カメラモジュールの開発<開発>

株式会社おいぬビジョン (鶴見区)

医療・産業分野のICT化やドローンに代表されるワイヤレス化に対応したカメラモジュールを提供するために、高精細センサと画像処理により高画質でWi-Fi出力と録画記録を有したカメラモジュールを開発する。

7 電動モータ駆動6段ねじ式伸縮ポール開発<開発>

コアテック株式会社（青葉区）

従来5～15m高の多段伸縮ポールは空圧・油圧シリンダを使用するためコンプレッサやポンプ等の設備が必要となるが、それらが不要で位置・速度制御と吊下や横方向での設置を可能とするネジ式多段伸縮ポールを開発する。

8 24GHz 新方式レーダ「miRadar™8」の高機能化と新製品開発<開発2か年2年目>

サクラテック株式会社（港北区）

開発済みのMIMOレーダを応用して3次元計測と高分解能特性を実現し、生体信号モニタリング（VSM）システムと車載用イメージング・レーダの実用化に向けた開発をする。

9 破損DNAによるDNA鑑定<開発2か年2年目>

日本ソフトウェアマネジメント株式会社（神奈川区）

DNA鑑定で、現在は鑑定不可能な破損DNAを鑑定可能にする技術を確認する。現行の分子量比較の鑑定法をDNA塩基配列比較で行うことで、破損・劣化したDNAでも鑑定が可能になる。

10 次世代光学製品向けナノ粒子含有水溶性切削油剤の開発<開発>

パレス化学株式会社（金沢区）

次世代光学製品用金型に用いるナノ粒子を利用した水溶性切削油剤を開発し、切削工具の切削能を損なわず工具摩耗を抑制することが可能になる。

11 ヨット用自動操舵装置の改善設計と試作による検証<開発>

株式会社FrienDESIGN（港北区）

ヨット用自動操舵装置（特許取得済）を構造解析することで強度的に弱い箇所を特定し改善設計を行った上で試作・実証実験を行い、実用化を目指す。

12 睡眠時の呼吸変動遠隔監視システムの開発<開発>

株式会社リキッド・デザイン・システムズ（港北区）

医療従事者の新型コロナウイルス等の感染リスクと作業負担の軽減のため、自社で開発した体動による呼吸変動遠隔監視システムを用いたより利便性が高い製品を開発する。

13 カーリーメープル無垢材による家具開発<開発>

有限会社蓮華草元町工房（中区）

バイオリン等の楽器に使用され加工が難しいとされるカーリーメープル材について、独自の技術とフュージングガラスの組み合わせでこれまでにない家具を開発する。

■ 販路開拓支援認定事業者

市の機関において用途が見込まれる優れた商品を保有する事業者を販路開拓支援の対象事業者として認定し、行政現場で試用の希望があった場合、購入又は借入を行い、試用・評価します。

1 産業用作業向け装着型下肢支持装置

株式会社ニットー（金沢区）

「世界から立ち仕事のつらさをなくす」という思いから、開発した装着型下肢支持装置。足腰の負担を軽減し、産業界の労働環境改善に寄与することを目的とする商品。



お問合せ先

経済局ものづくり支援課長 高柳 友紀 Tel 045-671-3839

※本件は、横浜経済記者クラブに同時発表します。